



秋厚労ニュース

NO1949号

2020年11月18日
秋田県厚生連労働組合
秋田市山王5-4-2
TEL 018(864)3341
FAX 018(864)3349

各県

コロナ禍でも奮闘

オンライン 全厚労定期大会

11月6日（金）、全厚労第68回定期大会がオンラインで開催され、17道県から79名（秋厚労8名）の代議員（委任状を含む）が参加。初のオンラインでの開催でしたが、2020年度方針・予算が可決され、各県のコロナ禍での奮闘なども報告されました。

患者の受診控えなどから病院の収入が激減



締めめ団結ガンパロー!!!

全厚労（全国厚生連労働組合連合会）は19道県の厚生連労働組合で組織されています。大会では、2020年度方針・予算が賛成多数により可決されました。各県からの報告では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、患者の受診控えなどから収入が激減し、これまでにない経営状況の悪化が深刻な問題として目立ちました。

静岡 夏期手当の減額

静岡の夏期手当は昨年より1.7ヶ月から1.3ヶ月に減額されました。静岡県厚生連の2019年度決算は、約1億1800万円の赤字ですが、職員の手当を削減した結果です。他5県でも病院の経営状況の悪化から、今年の夏期手当が下

長野 給料の減額が提案

長野は「経営側から介護福祉士・助手について、初任給をあげて新卒者を採用したいなどの理由から、給与を下げたい

大分 広島 コロナも特別休暇、手当UP

大分では「インフルエンザ・コロナ・指定感染症（に感染した場合）は出勤扱いの自宅療養（特別休暇）」となりました。秋田ではこの場合の休みは、年次有給休暇の扱いになります。

夏期・年末手当 2・0ヶ月

秋田では夏期・年末手当が昨年同様、それぞれ2.0ヶ月の支給。経営側は「コロナの影響により収支状況は厳しい見通しとなっています。職員には経営安定化への協力をお願いしたい」と述べました。

秋厚労第73回定期大会書面議決の 開票結果を報告いたします

議案	全支部 代議員総数126名		
	賛成	反対	保留
第1号議案 2019年度運動の経過と総括/専門部活動等の総括と次年度に向けて	125	0	0
第2号議案 2019年度収支決算報告/ 2019年度会計監査報告	125	0	0
第3号議案 2020年度運動方針	124	0	1
第4号議案 2020年度予算	124	1	0
第5号議案 選挙管理委員の選出	125	0	0
第6号議案 不動産名義	124	0	1

*代議員1名未提出の方がおりました。
秋田県厚生連労働組合 第73回定期大会
議長 大曲支部 佐藤瑞騎
ご協力ありがとうございました

訂正記事

11月11日付で発行した秋厚労ニュースNO1947号について、表の数字に間違いがありましたので、訂正します。大変申し訳ありませんでした。正しい表は右記のとおりです。

市町村議会の対応	採択		
	採択	採択	採択
介護従事者の全国を適用地域とした特定雇用の新設に関する意見書の提出を求める動議	20	1	3